

## 第 227 回日本神経学会九州地方会

世話人会

(令和元年 9 月 7 日 13:00- 産業医科大学)

司会進行： 足立弘明 第 227 回 日本神経学会九州地方会 会長  
高嶋 博 日本神経学会九州支部代表

事務局： 松浦英治 鹿児島大学脳神経内科

世話人会出席者数： 34 名

地方会出席者数： 193 名

1. 第 227 回地方会 会長挨拶 (R1 年 9 月 7 日)  
産業医科大学 神経内科学講座 足立 弘明 先生
2. 第 228 回地方会 会長決定 (R1 年 12 月 7 日)  
久留米大学 脳神経内科 谷脇 考恭 先生 から挨拶
3. 第 229 回地方会 会長決定 (R2 年 2 月 29 日：地方会、3 月 1 日：生涯教育)  
九州大学大学院 神経内科学 吉良 潤一 先生から挨拶
4. 第 230 回地方会 会長決定 (R2 年未定)  
宮崎大学 第 3 内科 中里 雅光 先生

### 5. 議事

冒頭：鹿児島大学高嶋より：事務局担当、松浦とともに担当する旨挨拶

5-1)

安東由喜雄先生の名誉会員推薦について：全会一致にて了承された。

5-2)

年会費未納会員の待遇について

- ・2019 年 8 月 14 日に督促状を発送。8 月末日までの未納会費お支払いをお願いした。
- ・会費未納会員リスト(3 年連続年会費未納者 (9/3 時点) 36 名)

伊規須英輝, 岩切由佳, 江口博人, 越智博文, 金沢信, 上土橋浩

亀井博之, 川浪祥子, 岸川和裕, 木村元, 京楽格, 熊本将也, 小西洋平

坂本佐代子, 篠田紘司(留学中), 篠田茉莉(留学中), 園田義顕, 高島正光, 高橋和範

田中政幸, 田中優子, 玉城欣也, 中里祐毅, 新山尚仁, 長谷川樹里

原暁生, 東佐保, 平田温, 福原正代, 堀木周作, 松岡幹晃

水田治男, 道園久美子, 村原貴史, 山口喜久雄, 山下泰治

・これらの会員にも開催案内やプログラムの送付を毎回行っているが、今後どうするか検討が必要。

→吉良先生：何度も督促しているので PG を送らないようにしてもいいのではないか。

支払っていない方の中には神経活動をしていない方もいるのできちんとは。

・留学中は年会費免除とすることでよいか。またその手続きについて明文化すべきか。  
→留保してもいいかも。

5-3)

地方会当日参加費について

医学生、初期研修医の学会参加費用を免除するか。各地方会会長が学会参加費用を決定する権限があるが、明文化したほうがいいのか、毎回臨機応変に対応することでよろしいか。

現在、正会員年会費 5,000 円とその都度会費を払うメンバー1,000 円 x 4 回で（年間 4,000 円）で逆転しておりますので、この金額でよいか。規約を変える必要はないか。年会費の方が高い、というのでよいか。

→吉良先生：PG を送ってもらえるというのがメリットなので 5000 円となった。

2000 円に上げるべきかどうかは今までの収支をオープンにしないとわからない。

## 6. 理事会報告

高嶋先生より内科学会と神経学会の 2 階建て制度、システムの並存について説明。

内科学会：取得年限が長いと女性医師の負担になることを懸念。

神経学会：1 階に降りることを引き続き要請していくが実際に降りれない可能性あり

来年在科専門医のサマリー提出免除の移行措置最後の年であるので内科専門医を受験しておくように神経専門医には周知を。

サマーキャンプ報告では沖縄のキャンプで非常に評価が高かった。

## 7. 世話人からのご発言など

谷脇先生：教育講演の候補を募集中、神経診察のハンズオンを予定し講師募集中。

高嶋先生：229 回の地方会で吉良先生を送る会を予定していますので詳細は追って連絡。

(参考)

日本神経学会九州支部会員数(2019/4)：1134名  
(うち 2018 年度年会費(5000 円)納入者数：395/484 名)

日本神経学会認定施設数(九州支部)：103 施設

九州地方会世話人数：77 名

\*九州支部会員数の推移

2013 年 4 月時点	1029 名
2014 年 4 月時点	1064 名
2015 年 4 月時点	1081 名
2016 年 4 月時点	1094 名
2017 年 4 月時点	1098 名
2018 年 4 月時点	1120 名
2019 年 4 月時点	1134 名

これまでの開催校一覧

第 209 回	2015.3.14	福岡大学
第 210 回	2015.6.27	熊本大学
第 211 回	2015.9.26	長崎大学
第 212 回	2015.12.12	産業医科大学
第 213 回	2016.3.12	九州大学
第 214 回	2016.6.25	佐賀大学
第 215 回	2016.9.10	鹿児島大学
第 216 回	2016.12.17	久留米大学
第 217 回	2017.3.11	福岡大学
第 218 回	2017.6.17	宮崎大学
第 219 回	2017.9.9	大分大学
第 220 回	2017.12.16	琉球大学
第 221 回	2018.3.11	九州大学
第 222 回	2018.6.30	佐賀大学
第 223 回	2018.9.15	鹿児島大学
第 224 回	2018.12.22	熊本大学
第 225 回	2019.3.16	福岡大学
第 226 回	2019.6.29	長崎大学

今後の開催予定校

		訂正前	訂正後
第 227 回	2019.9.7	(鹿児島大学)	産業医科大学
第 228 回	2019.12.7	久留米大学	久留米大学
第 229 回	2020.2.29	九州大学	九州大学
第 230 回	2020.6.xx	宮崎大学	宮崎大学
第 231 回	2020.9.xx	大分大学	大分大学
第 232 回	2020.12.xx	琉球大学	琉球大学

脳神経外科との共催

	神経学会	脳神経外科学会
2016年(終了)	九州大学	九州大学
2017年(終了)	福岡大学	産業医科大学
2018年(終了)	九州大学	福岡大学
2019年(終了)	福岡大学	久留米大学
2020年(予定)	九州大学	九州大学

1. 専門医認定について 合格者発表など：80%程度である。
2. 専門医制度について
3. 内科系サブスペシャリティー15学会共同アンケートについて
4. 内科に脳神経内科の基本領域化に説明する方策について  
日本神経学会は「内科専門医制度との連携・協力を前提とした神経内科専門医の基本領域化」を将来構想としているという点を内科学会に協議依頼。
5. 2019年サマーキャンプ報告 沖縄 岐阜
6. 内科専門医を症例提出しでとれる最後が来年 周知する様に

#### 追記

7月29日、日本内科学会名越理事が厚生労働省医政局医事課（担当・加藤氏）へ訪問  
厚労省医師専門研修部会での議論がまとめられ、認められた段階から機構としてのサブスペシャルティ研修が正式に開始となる。但し、いま行っている研修については、例えば、遡及して研修実績が損なわれないようにするなど、「専攻医に不利益を与えない」配慮する。  
連動研修を認めるかどうかについてもサブスペがきちっとしないとできないので、その議論が進むことも必要である。

内科研修はジェネラルな研修をしっかりと行うことが国民目線から期待されており、連動研修の現実的対応を理解するものの、内科医としてのマインドや研修が疎かにならないようそのことは引き続きご理解いただきたい。